

## 特集

### 東日本大震災「ボランティアにできること」

#### 研究室から①

#### 人間心理を科学的に理解

大橋 明 人間福祉学部健康福祉学科准教授

#### 研究室から②

#### iPadを保育士育成教材に

杉山 祐子 短期大学部幼児教育学科准教授

10月22日(土)

たのしみん祭、大学祭、ホームカミングデー 同時開催





## 東日本大震災 「ボランティアにできること」



「私たち一人ひとりが、いまできること」。  
3月11日に発生した東日本大震災。日本各地から温かい支援の手が差し伸べられています。本学も学生、教職員が身近にできることから、被災者、被災地への支援の輪を広げています。

写真／悲しみの風景を希望にかえよう～大槌川の堤防を菜の花いっぱいになりたい「菜の花プロジェクト」作業にとりくむ学生＝岩手県大槌町



表紙／たのしみん祭・大学祭の準備をする  
大学祭実行委員会のメンバー

中部学院大学報  
2011  
vol. 26

Chubu Gakuin  
University & College News  
CONTENTS

### 特集 東日本大震災 03 「ボランティアにできること」

- 06 研究室から①  
人間心理を科学的に理解  
大橋 明 人間福祉学部健康福祉学科准教授
- 07 研究室から②  
iPadを保育士育成教材に  
杉山 祐子 短期大学部幼児教育学科准教授
- 08 キャリアサポート  
2010年度就職率 短期大学部100%、大学95%
  - ・「個々の能力を伸ばす」個別指導の成果
  - ・キャリア支援講座「仕事と人生」
  - ・卒業生キャリアフォーラムを開催
  - ・2010年度卒業生に聞く「就職満足度は」
- 10 保護者の皆さんへ  
保護者懇談会・後援会総会を開催
- 12 トピックス  
高大連携 農業高校と短期大学部 「田植え、乗馬で生命の尊さを学ぶ」ほか
- 13 講演会  
エジプト考古学者 吉村作治 早稲田大学名誉教授が講演 ほか
- 14 部・クラブ・サークル紹介  
〈ピックアップ〉陸上競技部 笑顔を作り出す活動を大切に
- 15 今後の行事
  - ・10月22日(土) たのしみん祭、ホームカミングデー開催
  - ・11月 3日(祝) 学びの森フェスティバル開催 ほか



地域の一員として自分にできることを考える

# ボランティア活動で、「自分にできること」「つながること」を学ぶ。



## 本学の大震災支援の取組み

本学では大震災発生直後の3月14日、東日本大震災支援センターを設置しました。学生、教職員、関係者が被災地支援活動の調整と支援を行えるよう、被災地支援のための情報の収集と提供をしています。

## 救援物資の搬入ボランティア活動に参加

四月一日、関市の勤労青少年ホームで、被災地に送る救援物資を自衛隊車両に搬入する作業が行われ、社会福祉学科の二年生がボランティアとして参加しました。関市民から寄せられた救援物資はダンボール四百箱以上。ボランティアをはじめ、関市社会福祉協議会、市職員らとともに、手から手へと送り、トラックに積み込みました。十三トトラック満杯になった救援物資は、岩手県へ届けられました。

## 東日本大震災支援活動報告会

六月十六日、両キャンパスをテレビ会議でつなぎ、東日本大震災のボランティア活動を行った学生、教職員が報告会を実施しました。

### ◆学生・卒業生活動報告

佐藤弘幸さん(人間一

年岩手県大槌町)井上智仁さん(同)堀田明宏さん(子ども四年・宮城県気仙沼市)山根大典さん(子ども二〇一〇年度卒・宮城県仙台市、登米市、気仙沼市)遠藤幸太郎さん(同四年岩手県大船渡市)

## 震災復興支援活動

第一回・宮城県登米市

震災復興支援活動に参加する第一陣の学生ら三十八人が、八月七日から十一日まで、宮城県登米市に向かい、がれきの撤去などの作業に参加しました。また、仙台市で遠征合宿を行っていた野球部Aチーム三十六人が十二日、十五日の二日間、がれき撤去の作業を引き続き行いました。学生は「たくさん写真や思い出の品が出てきました。自分たちは幸せな環境で生活できているし、大好きな野球もできていることに感謝しなければならぬ、とあらためて思うことができました」と振り返りました。

## 「ふんばろう東日本支援プロジェクト」

岐阜県支部

被災者が必要とする物資を必要な分だけ送り届ける「ふんばろう東日本支援プロジェクト」に各務原キャンパスの学生有志六人が参加。八月十五日に開かれたオープンキャンパスでは、子どもへの物資支援を広く訴え、おむつや、〇〇五歳児の衣類、離乳食、おもちゃなどを募りました。プロジェクトの岐阜県支部長を務める子ども学科の水野友有准教授は「震災は終わっていません。一回の支援でなく継続

することが大切」と支援を呼びかけています。

## 震災復興支援活動

第二回・岩手県大槌町

大垣市社会福祉協議会は、七月より八クールに分け「大垣市災害ボランティア隊」を岩手県大槌町に派遣しました。九月五日から十一日までの最終クールの、学生六名が参加し、被災者に対する生活支援活動を行いました。社協のスタッフからは「男子はムードメーカーになり、女子は皆さんに細やかに気がついて、かなり助けられました」と活躍を語りました。



短期大学部 社会福祉学科  
大井 智香子 准教授  
東日本大震災支援センター事務局長

## 東日本大震災「ボランティアにできること」

### 地域の一員として自分にできることを考える

三月十一日に発生した東日本大震災は、地域社会における生活を根底から破壊し、現在も多くの被災者が耐え難い苦難を強いられています。一方、「何かできることをしたい」という思いが、全国各地から被災地に寄せられています。

今回の震災を機に、あらためて「地域福祉」が注目されています。私たちは地域社会の中で生活を営み、人生を送っています。自分自身が地域の一員として、社会をつくっている一人として、まずできることを考えることが第一歩であり、授業を通じて、学生の皆さんにもその大切さを伝えていきます。また、ボランティア活動は、「自分に

### ボランティアコーディネーターは人の縁をつなぐ仕事

NPO法人日本ボランティアコーディネーター協会の会員として要請を受け、五月のゴールデンウィークを中心に、岩手県で災害ボランティアセンターの運営支援に従事しました。現地に赴く前そして、岐阜に戻ってきてからも、私自身が多くの方たちのつながり、縁に支えられています。

それぞれの人が自分の生活場所で日々を一生懸命生きていくこと、その想いがつながることが復興の大きな力になると信じています。

### 「東日本大震災 義捐金」の集計結果報告と御礼

卒業式(3月19日)会場で行いました。募金196,794円を中央共同募金会に3月23日、30日に送金しました。皆様のご協力に感謝するとともに御礼申し上げます。

### 「東日本大震災ボランティア支援募金」の集計結果報告と御礼

学生によるボランティア活動を支援するための支援金を募集した結果、425,717円の募金がありました。皆様のご協力に感謝するとともに御礼申し上げます。内訳は、卒業謝恩パーティ(3月19日)35,282円、入学式(4月2日)45,090円、青空古本市(各務原キャンパス)41,260円、学内募金箱(6月末日)21,774円、JR岐阜駅募金活動(8月1日、BLUE RIBBON)23,488円、ふれあいサマーフェスティバル募金(8月4日)3,120円、学内募金箱(8月末日)255,703円です。

### 「東日本大震災 緊急支援奨学金」

東日本大震災によって、学業継続等に支障をきたしている在学生及び新入生を対象に、緊急支援奨学金を2011年度に新設しました。罹災状況により授業料を全額免除、半額免除、1/3免除または延納を行います。この制度を2012年度も引き続き行います。



災害ボランティア隊に参加した学生ら



8月のオープンキャンパスで物資を募集する学生



小さながれきを撤去する学生ら



ボランティア活動を報告する学生



手作業でトラックに積み込んだ学生ら



## 研究室から①

来年度から人間福祉学部人間福祉学科に心理専攻が新設されます。心理研究についてクローズアップします。



人間福祉学部 健康福祉学科  
**大橋 明** 准教授

Akira OHASHI  
大阪大学大学院人間科学研究科行動学専攻博士後期課程修了。高齢者の心身に関する研究などを行っている。臨床心理士。

心理学と聞いて、人の心が読める、職業はカウンセラーであるなどと想像された方も多いかもしれません。しかし、それらは誤解です。心理学の基本は「客観的な事実をもとに、人の心を解明すること」にあり、「人の心が読める」といったものではありません。また、カウンセラーだけが心理学を活用できる仕事とは限らず、どの職業にも心理学の知識は活用できます。

大学において、あらゆる学科に共通する一般教養では、心理学の正しい知識を整理しながら、人の心を理解するメカニズムを学びます。その上で、二〇一二年度から人間福祉学部人間福祉学科に新設され

る心理専攻では、人の心を客観的に捉える方法をはじめ、人は物事をどのように理解する傾向にあるのか、ある状況において人はどのような心・行動の特徴を見せるのかを体系的に学びます。私たちは人と関わって生きています。卒業後、どの職種に就いても、心理学は役立つといえます。

一方で、「A型は△△性格だ」と言われる血液型性格診断は、科学的な根拠がまったくありません。このような根拠のない情報を用いて、人は相手を誤って理解してしまうことがあります。また、自分が納得しやすいように相手の心を歪めて捉えてしまふこともあります。カウ

### 色を使った実験より

ストルーブ・テストという心理学実験のひとつです。  
【カードA】文字を読んでいきます。  
【カードB】円の中に描かれている色を読んでいきます。  
【カードC】文字を書いている「色」を読んでいきます。



【カードA】



【カードB】



【カードC】

### 実験結果より分かること

【カードC】は【カードA】【カードB】よりも読む時間が長くなります。また年齢が高くなるほど長くなります。この実験では、私たちの心の中で混乱が生じているために反応が遅くなること、加齢とともに注意力が低下することが指摘できます。また、回答にかかる時間を測定することで、「混乱している」という心の動きやその程度を「数字」という客観的な指標で表すことができます。

### 人間福祉学部心理専攻が誕生します！

人の心を科学的に理解できるソーシャルワーカーを育成します。

2012年4月、人間福祉学科に、人間の心理を科学的に理解する理論と技術を学ぶ「心理専攻」とソーシャルワークとケアワークの理論と技術を学ぶ「福祉専攻」を新設。健康福祉学科には、生涯にわたる健康増進の理論と技術を学ぶ「スポーツ専攻」と豊かなヒューマンライフを実現する理論と技術を学ぶ「マネジメント専攻」を新設。

詳しくは入試広報課まで

## 研究室から②

iPadをいち早く授業に取り入れ、アプリケーションの開発をしている取り組みにフォーカスします。



短期大学部 幼児教育学科  
**杉山 祐子** 准教授

Yuko SUGIYAMA  
愛知県立芸術大学音楽部器楽科ピアノ専攻卒業。岐阜県音楽療法士。音楽を通じた言語障がい児の発達学習などにも取り組む。

幼児教育学科は、文部科学省の大学教育推進プログラム採択を受け、伝承あそびなどを通して、自らがあそびの楽しさを五感で体験することを重ねています。その上で、家庭や地域であそびを企画、運営している保育者「あそびスター」を育成しています。その一環として、多機能情報端末「iPad(アイパッド)」が発売された直後の昨年六月に、iPadをいち早く取り入れました。初心者でも楽しく効率的にピアノの技能を向上させるために、電算システム(岐阜市)と共同開発した「楽譜ソフト『Sonata Note 教育版』」を活用したピアノ授業を始めました。

授業では譜面台にiPad

を置いて、学生はメトロノームの表示を確認したり、画面のページをめくったりしながら、興味深くバイエルなどの演奏曲の練習に励みました。学生からは「音が流れて楽譜の移り変わりもわかるので、リズムが取りやすい」「手間が省け演奏に集中できる」「自宅でも気楽に練習でき、不安も少なくなりました」などの声がありました。保育士として、ピアノは子どもたちと楽しみながらコミュニケーションを図るツールです。まず、ピアノを楽しみと思える保育士になってほしいと思っ

ています。苦手な学生も、iPadを使うことにより意欲が湧き、前向きに学習できるきっかけにしてほし



いと考えています。iPadの魅力を感じた学生は、子どもたちと一緒に楽しめるアプリケーションの開発に自主的に取り組みようになり、iPadは表現方法の一つですが、保育士に必要とされる「応用力」や「発展力」を、学生はiPadに関わりながら確実に身に付けています。

今回、開発したオリジナルアプリケーション「ようこそ あそびスター☆ワールドへ」は、伝承遊びで培われてきたあそびの

ノウハウを生かし、学生自らがイラストやナレーション、ピアノ演奏、ストーリーなどを分担して作製しました。女の子が出来るための着替えをするという想定で、女の子に合う服や帽子などに、大きさや数、色、形などを認知する工夫が盛り込まれています。二〇一一年六月には、このアプリを用いて、幼稚園児らと一緒に遊びました。昔ながらのあそびから最先端の機器までを取り入れることにより、学生はあそびの奥深さ、子どもの成長の広がり、限らない可能性を感じています。次のステップとして、iPadの特性である映像や音の魅力を生かしたあそびの可能性を広

げようとしています。iPadをきっかけとして、オリジナルのアイデアを持てる学生を育てていきたいと思っています。

### 専攻科から保育士資格をお持ちの社会人の皆さんにお知らせ

2016年1月から国家試験を受験しないと、介護福祉士を取得できなくなります。

2014年度までに専攻科(福祉専攻)に入学すれば、**1年の通学で介護福祉士(国家資格)を卒業と同時に取得できます!**

安心できる手厚い奨学金  
最大57万円を支給

幅広い進路選択  
就職率100%を継続

詳しくは入試広報課まで



# キャリアサポート

キャリア支援センターでは、「仕事と人生」など、キャリア開発力養成、就職活動を支援しています。

## 「個々の能力を伸ばす」 個別指導の成果

2010年度  
就職率

短期大学部  
100%

大学  
95.0%

昨年度の本学の就職希望者における就職率は、短期大学部が昨年に引き続き一〇〇%を達成、大



学は九五・〇%という高い実績を残しました。厚生労働省の「大学等卒業者の就職状況調査」によると、二〇一〇年度の大学の就職率は九一・一%と、就職氷河期といわれた二〇〇〇年と同率の過去最低の状況となり、新卒者にとって、非常に厳しい就職活動でした。こうした状況のもと、キャリア支援センターは各種緊急就職支援策を実施し、例年以上に教職員が一体となり、就職支援に取り組みました。

具体的には、学内仕事相談会や公務員対策講座に加え、就職支援緊急対策として、キャリアカウンセラーを増員したり、学内にハローワークを開設したり、厳しい就職環境に対応するために、きめ細かい就職支援を実施してきました。キャリアカウンセラーは学生一人ひとりへの電話連絡や個別面談などを通して、個々の就職活動の状況を把握。就職活動の基本から模擬面接などの指導まで、学生に合わせながら、個々の能力を伸ばしました。学内ハローワークでは厚生労働省の支援事業を活用し、毎週一回、ジョブサポーターが来学。個々の学生が求めている方向性を見出しながら、

具体的には、学内仕事相談会や公務員対策講座に加え、就職支援緊急対策として、キャリアカウンセラーを増員したり、学内にハローワークを開設したり、厳しい就職環境に対応するために、きめ細かい就職支援を実施してきました。キャリアカウンセラーは学生一人ひとりへの電話連絡や個別面談などを通して、個々の就職活動の状況を把握。就職活動の基本から模擬面接などの指導まで、学生に合わせながら、個々の能力を伸ばしました。学内ハローワークでは厚生労働省の支援事業を活用し、毎週一回、ジョブサポーターが来学。個々の学生が求めている方向性を見出しながら、

### アンケート結果より

大学

就職活動にあたっては、「仕事のやりがい」「自分の適性」「職場の環境・雰囲気」の3つの要素を重視している。就職決定においては、女性は「通勤」という現実的な問題、男性は「将来の安定性」という将来的な問題を重視している結果となりました。

短期大学部

「職場の環境・雰囲気」「仕事のやりがい」「自分の適性」に加え、「経営理念・方針」を重視する学生もいました。

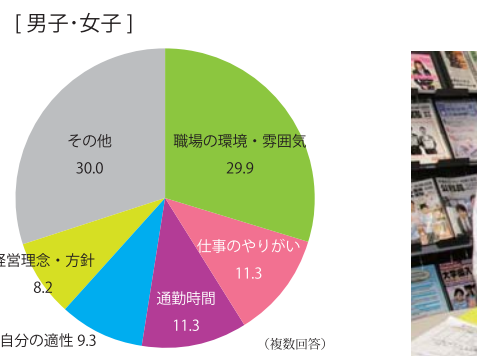
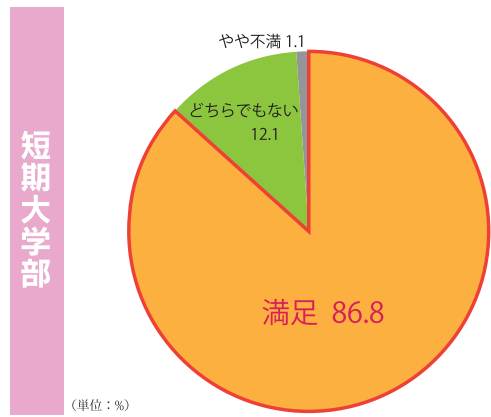
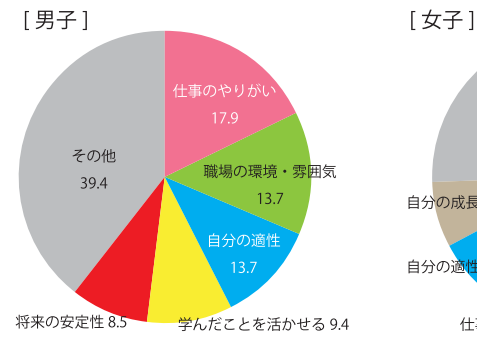
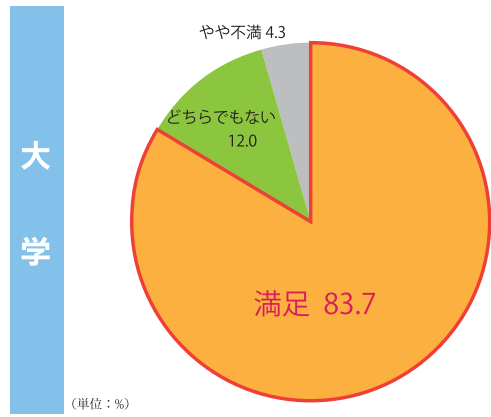
アンケート方法：2010年度内定者アンケートより [回収] 大学117(男性61 女性56)短期大学部(男性5 女性93)

※就職率は、2011年3月卒業者の就職希望者(進学者、フリーターなどを除く)における就職者数で算出。2010年度の卒業生は大学は4学部5学科、短期大学部は2学科1専攻。うち大学は就職希望者241人に対して229人が就職。短期大学部は就職希望者151人全員が就職。



【質問】内定した就職先に対する満足度は？

【質問】就職活動で最終的に重視した要素は？



## キャリア支援講座「仕事と人生」卒業生キャリアフォーラム

### 輝く先輩からの助言に刺激

キャリア支援講座「仕事と人生」で、卒業生をパネラーとして招いた「卒業生キャリアフォーラム」を7月11日に開催し、学生は先輩から就職活動への心構えやポイントなどを聞きました。

「仕事と人生」は、就職を控えた大学3年生(理学療法学科を除く)、短期大学部1年生(専攻科を除く)を対象に開講しています。これまでは就職活動の活動時期に合わせて後期に行っていましたが、厳しい就職活動が続いている中、いち早く就職への意識を高めるために、今年度は前期から取り組んでいます。

第10回は、「卒業生キャリアフォーラム～一人ひとりが『なりたい自分』に向け未来設計図を描こう～」と題して、社会福祉施設や保育園など、現場で活躍している卒業生6人が後輩にメッセージを伝えました。進路や就職の選択で大切にしたいこと、学生時代に経験しておくことなど良いことを披露。「施設見学やボランティアに参加する時は、しっかり目的を持って、何を見て、何を得てくるのか、明確にして臨んでほしい」といったアドバイスがありました。



#### パネラー

- 坂元 新吾 さん** (コミュニティワーカー)  
社会福祉法人都上市社会福祉協議会  
2002年度人間福祉学科卒業  
2005年大学院人間福祉学研究所(修士課程)修了
- 松尾 奈津子 さん** (生活支援員)  
社会福祉法人豊寿会障害者総合福祉施設  
あいそら羽島  
2005年度短期大学部専攻科卒業
- 新田 結加 さん** (保育士)  
社会福祉法人堂角舎長良保育園  
2007年度短期大学部幼児教育学科卒業
- 岸 元紀 さん** (児童指導員)  
社会福祉法人樹心会児童養護施設樹心寮  
2008年度人間福祉学科卒業
- 小森 美和 さん** (介護福祉士)  
社会福祉法人白寿会特別養護老人ホームいぶき苑  
2009年度短期大学部社会福祉学科卒業
- 山本 善之 さん** (障害者ジョブコーチ)  
木村メタル産業株式会社  
2009年度健康福祉学科卒業

### 仕事と人生

2011.4.1~8.20

- 第1回 自分の夢を叶えるために
- 第2回 就職活動の流れ
- 第3回 社会が求める人材像
- 第4回 企業が求める人材像
- 第5回 人間関係を創るコミュニケーション
- 第6回 自分の強みの発見と創造
- 第7回 社会人基礎力を高める①
- 第8回 社会人基礎力を高める②
- 第9回 一般常識問題ほか
- 第10回 卒業生キャリアフォーラム
- 第11回 自己紹介書の作成に挑戦
- 第12回 履歴書の作成・添削
- 第13回 面接の基本あれこれ
- 第14回 面接に挑戦
- 第15回 生きること・働くこと・自分の人生を考える
- 第16回 まとめ



## 2011年度 学生数・出身地・下宿 状況

学年	学科	性別		計
		男	女	
一年	人間福祉	77	43	120
	子ども	28	61	89
	理学療法	53	16	69
	経営	62	12	74
	別科	7	4	11
	小計	227	136	363
二年	人間福祉	34	21	55
	健康福祉	53	38	91
	子ども	23	59	82
	理学療法	49	27	76
	経営	62	24	86
	小計	221	169	390
三年	人間福祉	24	23	47
	健康福祉	47	35	82
	子ども	24	46	70
	理学療法	40	17	57
	経営	38	16	54
	小計	173	137	310
四年	人間福祉	34	24	58
	健康福祉	39	42	81
	子ども	23	43	66
	理学療法	36	12	48
	経営	46	17	63
	小計	178	138	316
	合計	799	580	1379

出身地	人数	割合
岐阜県内	806	58.4%
東海地区	262	19.0%
愛知	192	13.9%
三重	22	1.6%
静岡	48	3.5%
北海道・東北	8	0.6%
関東・甲信越	75	5.4%
北陸	35	2.5%
近畿	37	2.7%
中国・四国	25	1.8%
九州・沖縄	14	1.0%
海外(中国・モンゴル)	117	8.5%

下宿状況	性別		合計
	男	女	
学生数	799	580	1379
自宅生	488	432	920
下宿生	311	148	459
下宿率%	38.9%	25.5%	33.3%

学年	学科	性別		計
		男	女	
一年	社会福祉	19	59	78
	幼児教育	1	112	113
	小計	20	171	191
二年	社会福祉	18	60	78
	幼児教育	7	97	104
	小計	25	157	182
	専攻科	2	19	21
	合計	47	347	394

出身地	人数	割合
岐阜県内	349	88.6%
東海地区	22	5.6%
愛知	20	5.1%
三重	2	0.6%
静岡	0	0%
北海道・東北	0	0%
関東・甲信越	11	2.8%
北陸	10	2.5%
近畿	2	0.5%
中国・四国	0	0%
九州・沖縄	0	0%
海外(中国・モンゴル)	0	0%

下宿状況	性別		合計
	男	女	
学生数	47	347	394
自宅生	34	284	318
下宿生	13	63	76
下宿率%	27.7%	18.2%	19.3%

大学

短期大学部

## 保護者の皆さんへ

大学の教育方針やキャリア形成支援について、保護者と情報を共有するため、毎年保護者懇談会を開催しています。

### 保護者懇談会・保護者相談会を開催しました

保護者懇談会を六月四日(土)、関キャンパス及び各務原キャンパスにおいて開催しました。

保護者懇談会は、保護者の皆様の意見や質問に対して耳を傾け連携を図ると共に、学生一人ひとりの個性と課題に応じた、きめ細かな教育を行うっていくことを目的としています。

保護者懇談会は、学部・学科の授業も体験していただきました。「体験講義・講座」、「学科別説明会」、「個人懇談会」には延二四〇名の保護者に参加いただきました。

また、地区別保護者相談会を高山市、浜松市、松本市において開催しました。五月二〇日(高山)、二六日(浜松)、三〇日(松本)の会場に延三三名の保護者に参加いただきました。



体験講義・講座  
大学の授業を体験

「体験講座」は、各学科と宗教委員会が八講座を開催し、一九四名の保護者が興味のあるテーマを選び受講されました。専門性の高い講義「リハビリで脳は変わる/変化する脳/脳の可塑性」や、毎週月・木曜日にチャペルアワーを行う「グレイトホールでの」

チャペルアワー&パイプオルガンを聴こう」などに人気が集まりました。受講者の七四％の方から大変満足・満足との高い評価をいただきました。

【講座・講義名】	【講師名】
「スウェーデンに学ぶ障害者の働き方・支え方」	人間福祉学部准教授 福地 潮人
「今からでも間にあう運動能力向上トレーニング」	子ども学部准教授 平井 博史
「リハビリで脳は変わる(変化する脳~脳の可塑性)」	リハビリテーション学部教授 三上 章允
「地域経済の動向」	経営学部教授 藪下 武司
「iPadと幼児教育学科オリジナルアプリ「あそびスター」開発」	幼児教育学科准教授 杉山 祐子
「認知症の模擬体験の試み」	社会福祉学科教授 仲村 正巳
「こころからたのリラックス~タッチケアしてみませんか」	専攻科准教授 浅野 恵美
「チャペルアワー&パイプオルガンを聴こう」	宗教委員会・教授 志村 真

### 学科別説明会

教育内容を知る

学科別説明会には二一〇名の保護者に参加いただきました。「単位取得、キャリア支援プログラム、就職率・就職先、学科の教育の特色など、日頃聞けない大学教育の詳細について知ることができた」とのご感想をいただきました。



個別懇談会には一三二名の保護者に参加いただきました。ゼミ担当教員が成績表(一年生は履修表)、出席状況一覧表を渡し、大学での授業や学生生活の様子を説明して、保護者からの質問にお答えしました。保護者からは就職場所、就職先などについての具体的な質問をいただきました。



個別懇談では順番待ちで遅くなった皆様にお詫

### 後援会総会

六月四日(土)、一四五名の後援会員に出席いただき、二〇一一年度後援会総会が開催されました。中部学院大学学長岡本健、中部学院大学短期大学部学長片桐多恵子の挨拶の後、渡邊公文後援会長の議事進行により後援会総会が行われました。



五島後援会副会長による挨拶

万円、学生行事費補助三三〇万円、バス借上費二八三万円、災害傷害保険

料二四四万円など四、三一一万円を支出し、一、五〇〇万円を特別会計(厚生施設設備積立金・緊急時等対応基金・後援会修学資金)に積立て、五六二万円を次年度に繰り越した旨を決算報告書・特別会計報告書をもとに報告されました。決算は監事による監査の結果、適正に執行されていることが確認されました。

次に二〇一一年度新役員、大学三四名、短期大学部九名の選出が報告され、当日出席された役員



お昼休みは学生食堂でお弁当

業計画の説明があり後援会総会を終了しました。



# 講演会

各務原シティカレッジをはじめ、各種セミナー、公開講座などで、各界で活躍する先生の講師に招いています。

## エジプト考古学者 吉村作治 早稲田大学名誉教授 講演

第3回 各務原シティカレッジ特別講演会

### ピラミッドの謎に迫る

中部学院大学各務原シティカレッジの第3回特別講演会を7月23日、各務原キャンパスで開催。早稲田大学名誉教授でエジプト考古学者の吉村作治さんが「ハイテクで探るピラミッドの謎」をテーマに講演しました。吉村さんは、「ピラミッドは王様の墓ではない。失業状態の農民を救うための公共事業である」と持論を展開。「考古学は解釈学、類似学であり、最後のページがない推理小説のようだ。最後のページを作るために一生懸命やっている」と魅力を語りました。



## 慶應義塾大学医学部小児科 渡辺久子 先生が講演

第11回ふふLD・ADHD学習会／第6回子ども未来セミナー 2011 / FOUR WINDS乳幼児精神保健学会 第14回学術集会岐阜大会プレ講演会

### 胎児期の環境が将来に影響

子ども学部、短期大学部幼児教育学科などが主催する「第11回ふふLD・ADHD学習会」「第6回子ども未来セミナー 2011」の合同研修会を8月6日、各務原キャンパスで開催。「赤ちゃん・子どもの心の育ちを守る」をテーマに、講演と事例検討を行いました。慶應義塾大学医学部の渡辺久子先生が「母子の心の響き合いを育む-乳幼児精神保健とは-」と題して講演。親子関係のさまざまな事例を紹介しながら、胎児期の環境が将来に大きく影響していることを指摘しました。



## 現代産業研究 ～第一線で活躍のリーダーから学ぶ～

経営学部／各務原シティカレッジ

### 各界のトップが語る現代の『社会・経済・経営』シリーズ

経営学部、各務原シティカレッジの公開講座「現代産業研究」を8回シリーズで開催(4月～7月)。社会が激変する中で、地域経済社会の活性化に取り組みながら、第一線で活躍している各界リーダー 8名が演題に立ち、現状の課題と戦略、あるいは、リーダーの方々の方々の考え方や豊かな人生体験を学びました。

【2011年度講師】(順不同。肩書きは講演当時のもの)

- 玉井 博祐氏(合名会社 玉井屋本舗 代表社員)
- 神尾 隆氏(東和不動産㈱ 相談役)
- 椎野 壽脩氏(歌手 しいの美)
- 松久 信夫氏(森松工業㈱ 代表取締役)
- 尾藤 義昭氏(関市長)
- 宗次 徳二氏(株式会社 創業者特別顧問)
- 碓井 洋氏(岐阜新聞社 代表取締役)
- 高橋 征利氏(岐阜信用金庫 理事長)



# トピックス

各学部学科では、さまざまな研修や授業が繰り広げられているほか、課外活動でも積極的に活動しています。

## 高大連携 農業高校と短期大学部 「田植え、乗馬で生命の尊さを学ぶ」

高大連携の一環として、幼児教育学科1年生約20人が、5月11日に加茂農林高校で田植え実習、6月15日には岐阜農林高校で乗馬実習などを行いました。今回のねらいは、生命の尊さや自然、食料の大切さ、動物を愛する心、思いやりの心などを育み、幼稚園・保育園などで勤務する時に役立つことです。田植え体験では、高校生約40人とともに、校内にある田んぼ約10㍍を使い、ひざまで泥につかりながら、コシヒカリの苗を一本一本丁寧に植えていきました。乗馬体験では、馬の手入れや馬小屋の掃除をはじめ、ウサギやモルモットの飼育方法などを学びました。



大学「合同研修」「新入生フォーラム」など 短期大学部「つながレット白川GO」

## 各学科で新入生研修を開催

新入生を迎えるにあたって、各学部学科では4月から5月にかけて、オリジナルの研修を開いています。リハビリテーション学部は、2年生を中心に、1年生と親睦を深める合同研修会を関市少年自然の家で開催(写真下)。経営学部は、新入生フォーラムとして、新緑が芽吹き始める岐阜城に登りました。子ども学部は、板取すぎのこキャンプ場でデイキャンプを行い、交流を深めました。短期大学部は、大野郡白川村で、1泊2日の新入生宿泊研修を各学科で開催(写真上)。自然豊かな環境で、自然体験プログラムや地元の人との交流プログラムなどを通じて、仲間の絆を強めました。



## 新球場「桐ヶ丘球場」が完成 岐阜学生野球春季リーグ公式戦でこけら落とし

硬式野球部の活動拠点「桐ヶ丘球場」が関キャンパスに完成し、4月16日、東海地区大学野球連盟会長を務める片桐武司理事長が始球式を行い、新球場の完成を祝いました。今回のリニューアルでは、高さ3㍍の外野フェンスと放送室を新設したほか、約200人の観客席を完備しました。



## 本のイベント「ブックフェスタ」 学生が企画、運営、PRを協力

今年度から「本の街 かかみがはら」を進めている各務原市。本学など県内の3大学の学生が協力し、「ブックフェスタ」を8月27日、陵南福祉センターで開きました。絵本や書籍を並べ、絵本を手作りするブースを設けたり、ギターによる読み聞かせを披露したり、交流を深めました。





県1部リーグに昇格



二部一位の女子バレーボール部は一部、二部入れ替え戦で、一部四位の東海学院大学にストレート勝ちを収め、一部に昇格を決めました。また、東海大学男女リーグ戦春季大会では四部に昇格しました。県三部、東海七部からスタートしましたが、高校バレーで実績のある渡辺守夫監督の指導の下、二年という短期間で成績を上げてきました。

中部学生ゴルフ連盟1部に昇格



中部学生ゴルフ連盟が主催する春季一、二部団体戦が五月十七日から二日間、愛知県豊田市のセントクリックゴルフ倶楽部で行われ、本学は二部で優勝し、一部昇格を果たしました。二日間の上位四人のストロークで覇を競い、本学は二位の中京大と四打差という僅差で競り勝ちました。一部リーグでは、全国大会出場に向けて、一層の活躍が期待されます。

部・クラブ・サークル紹介

陸上競技部など強化指定部を中心に毎年好成績を残していますが、今年度も一層の飛躍が期待されます。



東海インカレ競歩で男女優勝 四選手が全国へ  
 競技者として、学生として、社会人として、  
**笑顔を作り出す活動を大切に**

陸上競技部は部員三十五名。競歩、短距離、長距離、フィールドの四ブロックに分かれ、練習をおこなっています。

部のモットーは「Beautiful Smile (ビューティフル・スマイル)」です。これは選手の間で、これが将来、対人援助職を目指す学部にも所属しており、自らの喜びとあわせて他者の幸せを考えられる人間になれるようにとの願いから掲げられたものです。そのため部活動だけでなく、日頃の学業、実習への取り組みにおいても他の学生の模範となるよう、精一杯の努力を惜しみません。また、競技会への出場はもとより、児童虐待防止キャンペーン、オレンジリボンたすきリレー、障がい者のスポーツ大会や練習会、小学生のふれあい陸上教室などのボランティア活動にも積極的に参加しています。

二〇一一年度上半期の特筆すべき戦績として、第八十回日本学生陸上競技対校選手権大会で大和千秋選手(子ども三年)が女子一万メートル競歩・第三位、第五十回全日本競歩輪島大会で尾上雄基選手(健康福祉三年)が男子十キロ競歩・第三位の入賞が挙げられます。また第七十七回東海学生陸上競技対校選手権大会では、男女競歩選手六名がアベック優勝をはじめとした全員入賞、女子三千メートル障害で堀江美彩選手(子ども二年)が第七位、女子四百メートルリレーが第八位に入賞し、女子総合で第六位となりました。

日本のトップで活躍する

硬式野球部

岐阜学生野球春季リーグ  
4季連続V



弓道部

東海学生弓道選手権大会  
女子団体 3位・女子個人 準優勝



バスケットボール部

東海学生大会で女子がベスト3  
男子は西日本インカレで躍進



選手から、健康づくりのために走る選手まで、自らの目標・目的に合わせた活動を行っています。ぜひ皆さんも一緒に活動しましょう！(高柳竜一陸上競技部監督)



■写真左/男子10,000m競歩で大会3連覇を達成した尾上雄基選手。後方には4位入賞の浅野友祐選手(805)、6位入賞の佐藤遼平選手(左から2人目)が続きました。■写真上/上位争いを繰り広げる女子10,000m競歩の3選手。左から2連覇を果たした大和千秋選手、4位の中原舞選手、3位の宇佐見紗也加選手=いずれも名古屋市の瑞穂公園陸上競技場にて

今後の予定

第9回 いきいき地域!! たのしみん祭・大学祭

MeSSagE ~伝える、つながる、ココロの輪~

〈ホームカミングデー 同時開催〉

- 10月22日(土) 10:00~19:30
- 関キャンパス



第6回学びの森フェスティバル

- 11月3日(木・祝) 9:00~15:00
- 各務原キャンパス・各務原市学びの森

クリスマス会

- 12月21日(水) 17:00
- 各務原キャンパス

第20回中部手話スピーチコンテスト

- 11月19日(土) 13:00~16:30
- 各務原キャンパス

クリスマス礼拝・祝会

- 12月22日(木) 11:00
- 関キャンパス

中部学院大学プロムナードコンサート2011

- ~おとぎの国の音楽おもちゃばこ~
- 11月26日(土) 14:30~16:30
- 関市文化会館大ホール

中部学院大学  
中部学院大学短期大学部コンサート

- 3月10日(土) 14:30
- 各務原市産業文化センター 飛鳥ホール

中部学院大学吹奏楽部 第11回定期演奏会

- 12月11日(日) 14:00
- 関市文化会館大ホール

卒業式

- 3月22日(木) 10:00
- 長良川国際会議場





**中部学院大学** 大学院 / 大学 / 短期大学部  
Chubu Gakuin University & College

〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地  
TEL 0575-24-2211 FAX 0575-24-0077  
<http://www.chubu-gu.ac.jp>

〈発行／大学報編集委員会〉